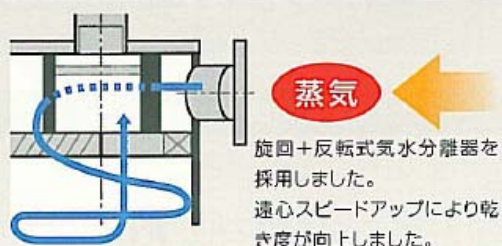


遠心分離式気水分離器 (実用新案)

高品質な蒸気

全容領域で、99%以上の蒸気乾き度を確保しました。一般の貫流ボイラに比べ大きく、高性能な遠心分離式気水分離器を採用しています。安定した蒸気の乾き度を確保できます。

遠心分離式気水分離器



貫流ボイラの利便性

ボイラ技士免許不要

伝熱面積30㎡未満なので、ボイラ取扱技能者講習修了者のみでボイラ技士免許はいりません。

長寿命

目指したのは、大型ボイラの耐久性です。大型ボイラ並みの機能を持っているイフリートだから、従来の貫流ボイラにない長寿命を実現できました。適切なメンテナンスを行えば、大型ボイラ並みの耐久性も持っています。

● PI制御

> 連続制御ですから、ボイラ本体に急激な熱応力がかかることはありません。ボイラの耐久性に有利な条件です。

● 中給水方式水位制御

- > 缶体への直接給水ではなく、蒸発部より高い位置にある遠心分離式気水分離器に給水します。これにより水管内の局部的な圧水濃縮を抑制し、スケールトラブルを起こしません。
- > 気水分離器に給水するため、給水温度の低下が起こりません。給水温度による低温腐食が防げます。
- > 起動時に満水で着火するので、ボイラ寿命を縮める空焚きが発生しません。

● 脱気器内蔵

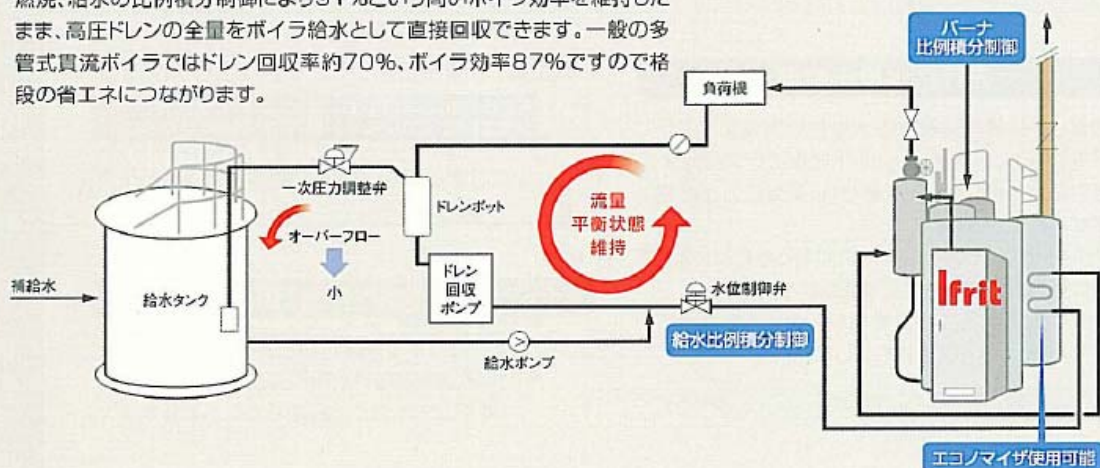
> 当社独自の気水分離器への給水技術で、ボイラ給水中に含まれる溶存酸素(O₂濃度)を低減し、缶体の腐食原因を減少させます。

多彩なオプション

高圧ドレン回収 (エコノマイザ付機)

100%ドレン回収で、高い省エネ効果に貢献します。

燃焼、給水の比例積分制御により91%という高いボイラ効率を維持したまま、高圧ドレンの全量をボイラ給水として直接回収できます。一般の多管式貫流ボイラではドレン回収率約70%、ボイラ効率87%ですので格段の省エネにつながります。



ガスだき
gas type

● ボイラ要目／ガスだき

項目		ボイラ形式					
		IF-3000AGE	IF-4000AGE	IF-5000AGE	IF-6000AGE		
規格分類		ボイラ					
取扱資格		ボイラ取扱技能講習修了者					
能	換算蒸発量	kg/h	3,000	4,000	5,000	6,000	
	実際蒸発量 ^{*1}	kg/h	2,516	3,354	4,192	5,031	
	熱出力	kW	1,881	2,507	3,134	3,761	
	最高使用圧力 ^{*2}	MPa	0.98				
	常用圧力	MPa	0.49~0.88				
	伝熱面積	m ²	18.6		29.4		
	ボイラ効率 ^{*3}	%	96				
	燃料消費量 ^{*4}	13A	m ³ /h	173.7	231.6	289.4	347.3
		LPG	m ³ /h	75.2	100.3	125.4	150.5
	燃料ガス供給圧力 ^{*5}	13A	kPa	78~294		98~294	
LPG		kPa	9.8				
NOx値(O ₂ =0%) ^{*6}	ppm	60					
給水温度	℃	15~98					
制御方式	燃 焼	比例積分制御+ON-OFF制御					
	給 水	ON-OFF制御(先行給水補正制御付)					
電 源	3φ-200/220V-50/60Hz						
電 気 容 量	押込送風機電動機	kW	11.0	15.0	15.0	22.0	
	給水ポンプ用電動機(常温用)	kW	3.7	3.7	5.5	5.5	
	制御用機器	kW	0.5	0.5	0.5	0.5	
	所要電力(50/60Hz)	kVA	19.9/19.6	24.5/24.1	26.3/25.8	35.0/34.5	
	引込電線太さ	mm ²	22	22	38	38	
接 続 径	給水入口	A	40	40	40	50	
	燃料入口	13A	A	40	40	50	50
		LPG	A	40	50	65	65
	蒸気出口	A	80	100	100	100	
	安全弁排気	A	80	100	100	100	
	缶排水	A	25	25	25	25	
	フロー排水	A	20	20	20	20	
	雑フロー	A	20	20	20	20	
	エコドレン	A	25	25	25	25	
	排ガス出口	φ	450		600		
製品質量	kg	4,900	5,000	7,500	7,800		
保有水量(基準水位)	kg	500	500	560	560		

- (注) 1. 実際蒸発量は、蒸気圧力:0.49MPa、給水温度:15℃で示しています。
 2. 最高使用圧力が1.56MPa、1.96MPa、2.35MPa、3.2MPaの仕様も用意しております。別途お問い合わせ下さい。
 3. ボイラ効率は、蒸気圧力:0.49MPa、給水温度:15℃、給気温度:35℃で示しています。
 ボイラ効率は、やむを得ない計測上の誤差を考慮して±3%の許容値をもつものとします。
 4. 燃料消費量は、燃料の低位発熱量を以下として表示しています。
 13A : 40,600kJ/m³
 LPG : 93,700kJ/m³…燃料の低位発熱量が異なる場合はお問い合わせください。
 5. 13Aのガス供給圧力が低い場合はお問い合わせ下さい。
 6. NOx値は、13Aの場合を示します。その他仕様の場合はお問い合わせ下さい。
 *ボイラは屋内型です。